



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第423号

2019年9月23日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

高齢化で深刻化！八千代市の交通手段

池袋暴走事故などから、高齢者の自動車運転免許証の返納が増加していますが、一方で高齢者の移動手段に関する問題が深刻化しています。

八千代市では、市役所をはじめ、市民会館、市民体育館、中央図書館などの公共施設や総合医療センターなどが駅から離れているため、自家用車が無いと移動が大変です。

高津団地やその周辺、及び勝田台・村上地域から市役所へ行くには、始めに自宅から最寄りの駅まで徒歩もしくはバスで移動し、そこから八千代中央駅まで電車で移動、八千代中央駅からは、さらに徒歩で移動しなくてはなりません。

高津、勝田台、村上地域にお住まいの方からも「市役所に行くのに不便だけでなく、お金の出費も大変」との声が寄せられています。

八千代市のコミュニティバスの復活を

八千代市では、以前に近隣自治体に先駆けて全4コースのコミュニティバスを運行していましたが、現在では八千代台コースのみの運行となっています。

八千代台コースは駅を中心に運行しているものの、地域の住民に支えられて平成30年度の利用者数は60,645人と年々増加しており、その収支率（運行経費に対する収入の割合）は54.4%で、目標収支率でもある35%を大きく超えています。

これは、コミュニティバスが近隣住民にとって、いかに必要性があるかという現れでもあります。

堺市での取り組みの教訓

大阪府堺市では、「おでかけ応援バス」と銘打って65歳以上の市民が市内の路線バスを1乗車100円で利用できる施策を行っています。

お年寄りが良く出かけるようになり、健康になって消費も増え、費用対効果が7倍にもなったという事例もあります。



日本共産党は、市議会の質問で、堺市の事例も紹介し、コミュニティバスの必要性を訴えました。

公共交通は憲法に由来する交通権

「交通権の保証」は、日本国憲法の「基本的人権の尊重」にも由来する権利です。日本共産党は、市民の移動手段を確保するために頑張ります。